

21-05-11

株式会社名鉄ホテルホールディングスの設立に伴うホテル事業の再編について

名古屋鉄道株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:安藤隆司)は、「株式会社名鉄ホテルホールディングス」を設立し、ホテル事業を再編します。

これは、中期経営計画「Turn-Over 2023 ～反転攻勢に向けて～」(2021～2023年度)の重点テーマに掲げる「旅行事業・観光バス事業・ホテル事業の構造改革」のグループホテル戦略の構築・推進体制の強化の一環として取り組むものです。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 再編の目的

当社グループのホテル事業について、より中長期的な視点からホテル事業の戦略を検討し、統一的な事業運営を目指すべく、中間持株会社を設立したうえで、経営機能と事業機能を分離した体制へ移行することにより、コロナ禍による需要の大幅な減少等により大変厳しい状況にあるグループ各社間の連携強化を図るとともに、柔軟かつ迅速に事業環境の変化に対応するためのものです。

2. 組織再編の方式

当社及び名鉄不動産(株)が保有する当社ホテルグループ各社の株式を、当社の出資により新設する(株)名鉄ホテルホールディングスへ譲渡するものです。

3. 新設する中間持株会社の概要

- (1)商号 株式会社名鉄ホテルホールディングス
- (2)本店所在地 愛知県名古屋市
- (3)代表者 代表取締役社長 岩瀬 正明
- (4)資本金等 100 百万円(予定)
- (5)株主 名古屋鉄道株式会社 100%

4. 中間持株会社設立後の運営体制

中間持株会社は、当社グループのホテル各社の株式を保有しながら、経営戦略の立案や経営監理を担い、当社グループのホテル各社はその戦略に基づき事業運営を行うことで、経営資源の効率的な配分や経営効率化を図ります。

この新しい経営体制の下、「ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋」を旗艦ホテルと位置付け、ハイクラスホテル「ホテルインディゴ犬山有楽苑」や地域体感型ホテル「ホテルミュースタイル 犬山エクスペリエンス」の営業を開始する等、アフターコロナの回復期においてその需要を確実に取り込むことにより、当社グループの企業価値向上を図ってまいります。

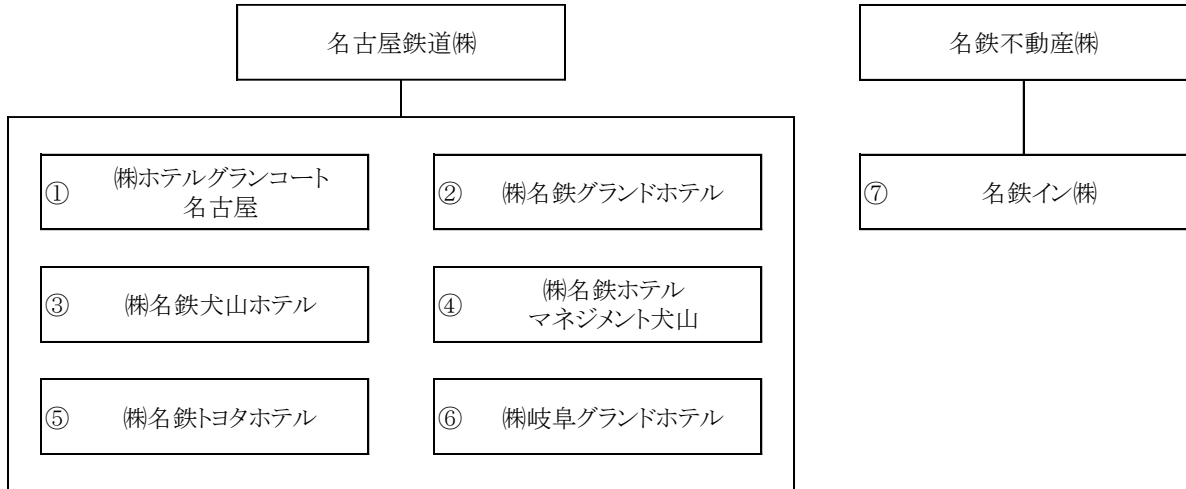
※運営体制のイメージは別紙をご参照ください。

5. 今後の予定

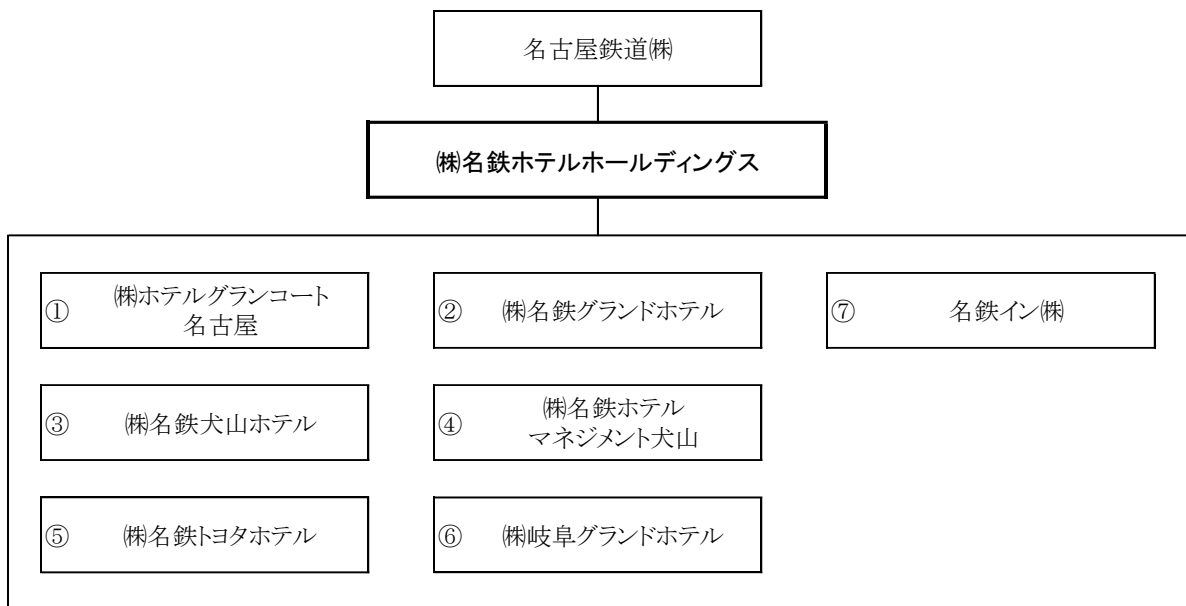
- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 2021年6月1日 | (株)名鉄ホテルホールディングス設立 |
| 2021年7月 | 当社ホテルグループ各社の株式を譲渡
新体制へ移行 |

以上

【現行】



【再編後(2021年7月以降)】



＜参考＞各会社の運営ホテル

No.	会社名	運営ホテル
①	(株)ホテルグランコート名古屋	・ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
②	(株)名鉄グランドホテル	・名鉄グランドホテル ・名鉄ニューグランドホテル ・中部国際空港セントレアホテル
③	(株)名鉄犬山ホテル	・名鉄小牧ホテル ・ホテルミュージック 犬山エクスペリエンス ^{※1}
④	(株)名鉄ホテルマネジメント犬山 ^{※2}	・ホテルインディゴ犬山有楽苑
⑤	(株)名鉄トヨタホテル	・名鉄トヨタホテル
⑥	(株)岐阜グランドホテル	・岐阜グランドホテル
⑦	名鉄イン(株)	・名鉄イン(10店舗) ・ホテルミュッセ(2店舗)

※1 2021年7月15日に開業予定です。

※2 2021年4月に設立された「ホテルインディゴ犬山有楽苑」(2022年3月開業予定)を経営する会社です。